

学術情報センターだより

Library and Information Technology Center Nagoya Women's University

図書館の本とのめぐり逢い

羽澄直子（文学部 児童教育学科主任）

文学部がまだ天白学舎にあった頃、図書館で「今世紀になっても一度も借りられていないかわいそうな本」という企画がありました。世紀が変わってもまだ誰にも借りられていない本（学術研究書を除く）の展示で、本棚のなかで長年ひっそりと佇んでいたところ、急に目立つ場所に連れ出された本たちはどことなく肩身が狭そうでした。「本は読まれてこそ生きるもの」という図書館スタッフの方たちの温かい思いに私も微力ながら応えたいと、期間中は何度か本を借りに行きました。ここで出会った本の中には、普段自分では選ぶことのない分野や作家も多く、全く知らない世界が広がる楽しみを味わうことができました。半ば同情から始まった貸出で「読まれなくてかわいそうな本」を救った気でいましたが、実は新たな知識や視点を得られた私の方こそ本に助けられていたのです。私とその本をめぐり逢わせてくれた「かわいそうな」状況に感謝しています。

本に出会うきっかけはさまざまです。図書館を利用する時は読みたい本や分野が決まっていることが多いためか、書棚の間を歩いていると本を見つけよう、探そうという気持ちが強くなることはありませんか。学生の頃、研究や論文に必要な資料を大学図書館で必死になって探していた時、求めていた本の背表紙がまるで私を呼ぶかのごとく光を放っていると感じられた瞬間が何度かありました。もちろん本が実際に光ったわけではないと思いますが、ががつと資料を探していた執念が、

その時の自分に必要な本を呼び寄せたと信じたい気持ちは今も変わりません。

一方で「かわいそうな本」の企画のように、特に自分から求めたわけではない受け身の状態で偶然遭遇した本に、予想外の面白さやときめきが待ち受けていることがあります。小学生の頃、夏休みに小学校の図書館に入った新しい本を整理するボランティアをしたことがありました。薄暗くて静かないつもとは違う雰囲気の夏休みの学校の図書館で、どんな本が入ってくるのだろうかという期待に胸を躍らせたこと、ボランティアの特典でいち早く新しく入った本を読ませてもらった嬉しさは年月がたっても鮮明に覚えています。そのとき私がめぐり逢ったのはアルセーヌ・ルパンのシリーズで、19世紀末～20世紀初頭のフランスの怪盗紳士の世界に魅了され、10冊近くあったシリーズを一気に読んでしまいました。

現在はインターネットを使えば画面越しに世界中の書籍を検索、閲覧することができ、本と出会う機会は無限大に広がっています。しかし図書館という限られた空間の中で実際に紙の本を手にとると、「この本にめぐり逢えた」ことへの喜びや有難みをより強く実感できるような気がします。図書館での資料探しや勉強に疲れたら、館内を散策してみてもどうでしょうか。あなたとのめぐり逢いを心待ちにしている本がきっとどこかにいるはずです。

◎ 目次 ◎

巻頭言	p. 1
令和2年度 学術情報センター利用状況の報告	p. 2
図書館・学生インターンシップについて	p. 3
学内プリンター使用手順と新規ノートパソコン導入	p. 3
お知らせ	p. 4

令和2年度 学術情報センター利用状況報告

運用状況

令和2年度は新型コロナウイルス感染状況及び国・県の緊急事態宣言による授業日程変更等により、学術情報センターの運用について以下のとおり変更しました。

■ 臨時休館

緊急事態宣言に伴う授業休講による休館
2020年4月14日(火)～2020年5月9日(土)
学事日程変更による休館
2020年7月5日(日),12日(日),19日(日),26日(日)
2020年8月8日(土),22日(土),29日(土)

■ 開館時間短縮

開館時間(平日)
8:00～21:00 ⇒ 9:00～17:00
短縮期間
2020年4月6日(月)～2020年4月13日(月)
2020年5月11日(月)～2020年5月29日(土)
2020年8月6日(木)～2020年8月24日(月)

■ 開館日変更

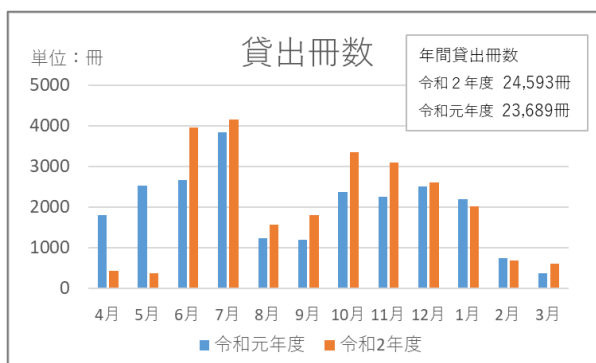
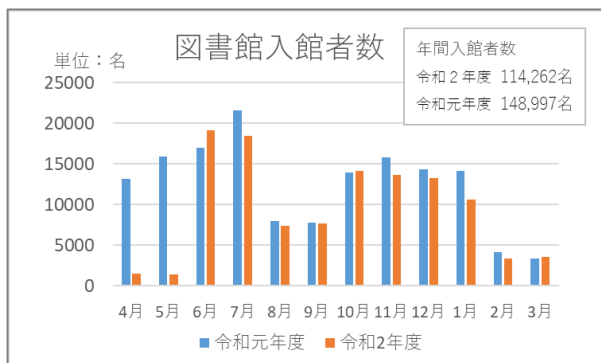
学事日程変更による開館
2020年8月10日(月)～2020年8月14日(金)

■ 施設利用制限

制限期間
年間措置で継続中
利用制限：座席数1/2以下に減数
閲覧席, パソコン自習室, 国家試験学習室1・2
教員採用試験学習室, AVコーナー,
図書館ラーニング・commons,
西館ラーニング・commons
利用者制限
学外者利用禁止, 名女大中高生利用禁止

利用状況

令和2年度は前期の対面授業開始が6月であったことから、4～5月が入館者数・貸出冊数ともに大幅な減少となりました。しかし、6月以降は分散型の対面授業・オンデマンド授業・課題学習を実施したことから、最終的に年間貸出冊数が昨年度より微増となりました。

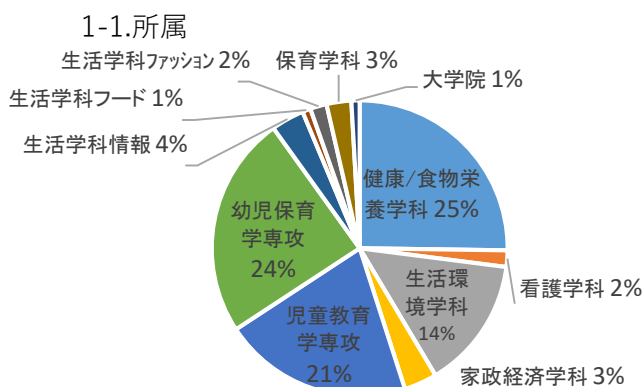


利用者アンケート結果報告

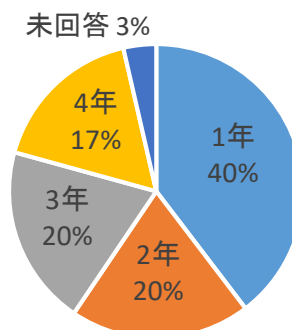
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学生の皆さんの学習形態も変化が大きく、同様に学術情報センターの利用形態も大きく変わりました。コロナ禍においても、学生の皆さんの利用状況を把握することで必要な学習支援を提供できるよう、令和2年度は大学図書館来館学生を対象とした利用者アンケートを実施しました。

実施要綱

- ・実施期間：令和2年12月14日(月)～23日(水)
- ・実施方法：図書館来館者対象に紙媒体で実施
- ・回答数：111名

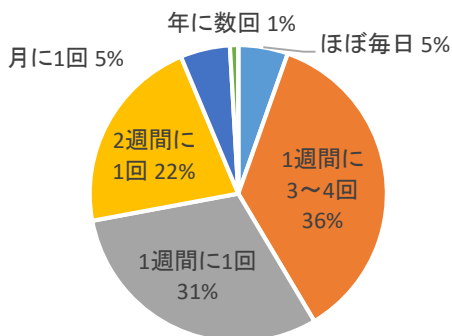


1-2.学年

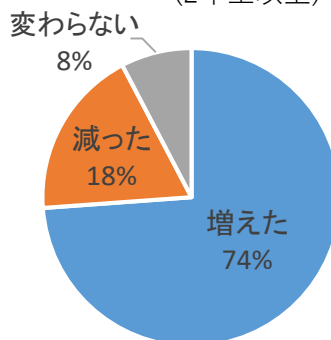


令和2年度 学術情報センター利用状況報告

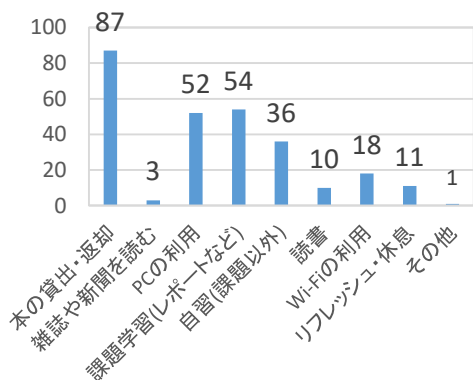
2-1.図書館の利用頻度



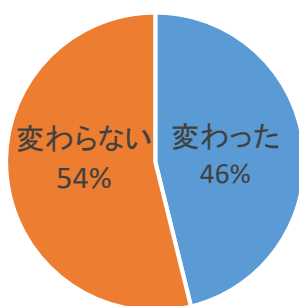
2-2.前年度からの利用頻度の増減 (2年生以上)



3-1.図書館の利用目的



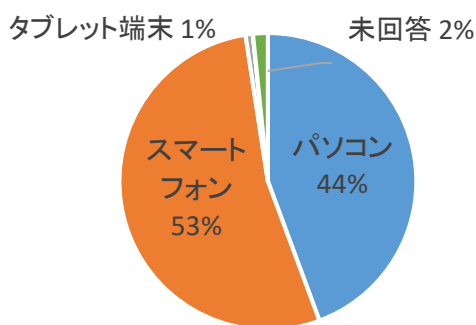
3-2.前年度からの利用目的の変化(2年生以上)



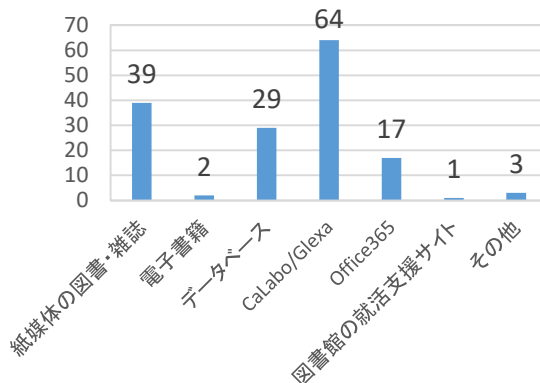
3-3.前年度と利用目的が変わった点 (2年生以上, 自由記述)

- 国家試験学習のため 9件
- 課題学習・レポートのため 8件
- 自習・授業準備のため 7件
- 就職活動の学習のため 3件
- ゼミ・卒業論文のため 3件
- 余暇の読書のため 1件

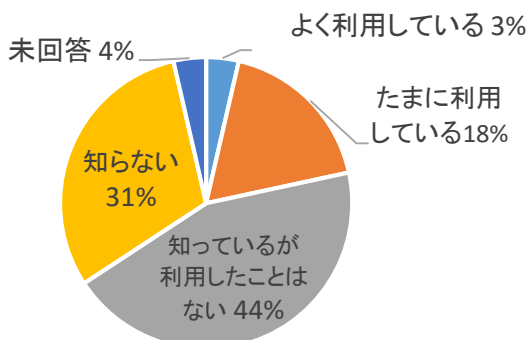
4-1.学術情報センターWEBサイト利用時の使用機器について



4-2.学術情報センターの資料・コンテンツで研究のためによく使用するもの(複数選択可)



4-4.『学外からのデータベース利用』の使用について



利用頻度からは、学生の皆さんが定期的に図書館を利用している様子がみられ、また、2年生以上で「今年度利用が増えた」との回答が74%となり、図書館利用頻度の増加がみられました。前年度より変化しました利用目的として「課題学習(レポートなど)」「自習(課題以外)」が上位に上がり、コロナ禍により学習形態が変化した様子がみてとれました。反面、学外からのデータベース利用では「知っているが利用したことはない」が半数近くありました。また、学術情報センターWebサイトへアクセスする使用機器として、わずかにスマートフォンがパソコンを上回りました。今後は、学修ツールの使い方の周知や、スマートフォンでのユーザビリティ向上にも努めていきます。

図書館・学生インターンシップについて

令和3年度からの新制度として、図書館・学生インターンシップ制度が発足しました。本学の学長特別奨学生および図書館サポーターが、5月よりインターンとして図書館で就業しています。



- 業務その1：配架業務－新着本や返却図書を書架に並べます。
- 業務その2：装備業務－本にラベルを貼ったり、糊づけしたりします。
- 業務その3：館内利用調査－図書館でどんな本が利用されているのか点検します。
- 業務その4：POPの作成－図書館の蔵書をアピールするPOPを作成し展示します。

インターンシップに参加することによって、社会経験を得るとともに、自分自身の学びを深めることを目指して今後活動していきます。図書館で学生インターンを見かけたら、ぜひ声をかけてください。

学内プリンター使用手順と新規ノートパソコン導入

学内プリンターの使い方

コンピューター演習室/自習室にはプリンターが設置されています。本学の学内プリンターの印刷管理システムはポイント制で、毎年500ポイントが付与されます。A4サイズの白黒印刷が1ポイントです。両面印刷・白黒印刷を使ったり、2枚を1枚に集約したりしてポイントを節約しましょう。ポイントがなくなったら図書館カウンターで追加を申し出てください。

1. プリンター上部のタッチパネルに触れユーザ名を入力して「ログイン」ボタンを押します。
2. 印刷したいジョブを選択し、画面右下の「開始」ボタンを押します。
3. 印刷確認画面で「はい」のボタンを押すと印刷されます。



※ ユーザー名は学内パソコンのログイン名と同じです。

連続印刷注意！

- 同一ファイル(※)に対して印刷ボタンの連打などによる連続印刷はできません。
 - 同一ファイルは印刷間隔を60秒開ければ印刷可能です。
 - ファイル名が同じでも、ファイルの内容(ファイルサイズや更新日時等)が異なれば、別ファイルと認識するため印刷可能です。
- ※同一ファイル：ファイル名・ファイルサイズ・更新日時がすべて同一のファイルを指す。

貸出用ノートパソコン新機種追加

令和2年度補助金(「大学等における遠隔授業の環境構築の加速による学修機会の確保」)を活用し、貸出用ノートパソコンを合計40台追加導入しました。以下のような特徴があります。

- ・ 軽量コンパクト
13.3インチ型液晶ディスプレイの薄型・軽量タイプです。
- ・ 専門ソフトの導入
20台に「エクセル栄養君」、6台に「SPSS」を導入し、専門教材を使った学修支援を図りました。

課題学習等に有効に活用してください。学術情報センターでは、今後もICTを活用した学修環境の維持と充実に努めます。



お知らせ

🍀 令和3年度 絵本おはなし会について

名古屋女子大学絵本おはなし会は、大学図書館主催の地域貢献活動として全学より意欲的な学生が集まり学生主体で運営しています。継続6年目となる今年度も参加者を募集しています。

<絵本おはなし会の活動プラン>

■ おはなし会（月1回）
絵本の読み聞かせ、手遊びなどのプログラムを開催。



■ 読み聞かせ研修
講師を招いて、読み聞かせの基礎的な実技から、応用的な技術を学びます。※社会情勢により中止・変更になる場合があります。



令和2年度よりコロナ対策も加わり、新しい絵本おはなし会のあり方を模索しています。これまでとは違う形でも、絵本の魅力を子どもたちに届けられるよう、メンバー一同自己研鑽に励んでいます。今年度から新たにチャレンジしてくれる学生も8名加入しました！

・参加学生コメント・
研修に参加することで、子どもをひきつける工夫を知ることができました。

参加希望の方は、図書館棟2F学術情報センター事務室で申込みください。

🍀 カンパセーション・サロン

カンパセーション・サロンは、様々な文化的背景を持つカンパセーション・パートナーと英会話を楽しめるサロンです。トークテーマは決まっていませんので、自由に話ができます。海外の生活や教育事情、文化のこと、自分自身のこと、なんでも楽しくお話ししましょう。名女大生であれば誰でも利用できます。空き時間を利用して英語力を向上させましょう。

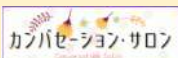
期間：5月17日(月)～7月16日(金) 平日のみ
時間：10:00～16:00 / 1回15分

パートナーが1～2名在室しています。

場所：西館ラーニング・コモンズ

予約：学生ポータルサイトから予約可能です。

※予約マニュアルは学術情報センターWebサイトのカンパセーション・サロンのページで確認できます。



ボタンをクリック！

🍀 読書感想文コンクール

学生の皆さんの読書意欲向上と文章力醸成を目的として、平成24年度より本学学生を対象とした読書感想文コンクールを開催しています。今年度の課題図書は12冊で、読書ノートの先生からのおすすめ図書や近現代文学作品から選定されています。最優秀賞と優秀賞には図書カードを進呈します。応募作品は作品集に掲載の上、参加賞と併せて応募者全員に進呈します。ぜひふるって参加ください。

- 応募要項
 - ・ 課題図書から1冊選び、感想文を書く。感想文は手書きとする。
 - ・ 読書感想文は400字詰め原稿用紙2～3枚程度で専用の応募用紙を使用する。
 - ・ 未発表作品で1名につき1作品とする。
 - ・ 応募作品の著作権は、名古屋女子大学に帰属する。
 - ・ 応募作品による作品集を作成し、作品集は学術情報センターWebサイトへ掲載する。
- 提出期限
令和3年10月30日(土)
- 提出先
図書館カウンター



詳細はこちらから確認！

名古屋女子大学 学術情報センターだより 76号

発行日：令和3年6月30日 発行：名古屋女子大学学術情報センター
学術情報センターWebサイト <https://lsic.nagoya-wu.ac.jp>

〒467-8610 名古屋市瑞穂区汐路町3-40
TEL：図書館(052)852-9768 システムサービス(052)852-1120